



★ モユク・カムイ

(アイヌ語でエゾタヌキのことです)

# モアワラルイ

▶ タンチョウの名の由来は  
頭のてっぺんにある真っ  
赤な部分からきています。  
『丹頂』すなわち頂きが  
赤(丹)い鳥です。  
旭山動物園の2羽のタン  
チョウはどちらも2才半、  
まだまだ自慢の頂は赤く  
なっていません。  
成鳥になるまでもう少し  
待って下さいね



## 目次

- 2.3 草食動物 その3  
『ウマ』
- 4.5 特集  
『バードテーブル』
- 6 動物園界の話題  
獣医室から  
ポストコーナー
- 7 飼育レポート  
『ドブラ』
- 8 動物園日誌  
お知らせ

▲ タンチョウ *Grus japonensis*

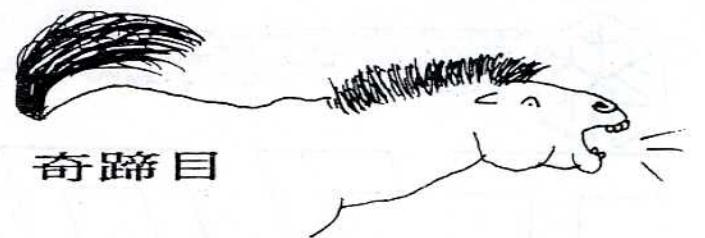
♂：優 '87.5.9 №51-03

♀：舞 '87.4.23 №27-26

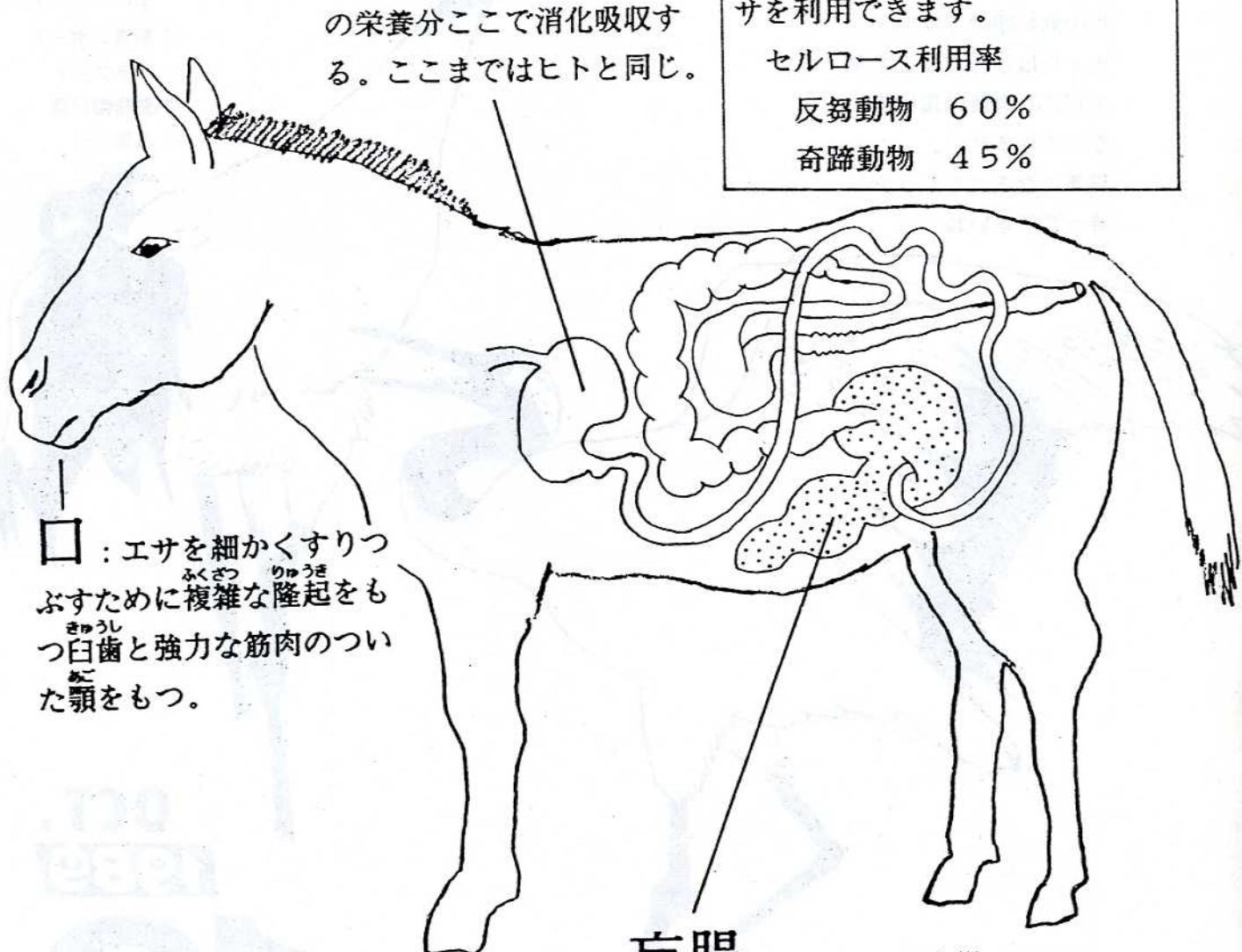
OCT.  
**1989**  
**18**  
NO.

# 『草食動物』

-Part 3- 奇蹄目



前回はエサとなる植物中の“セルロース”を分解、消化するために4つに分かれた胃を持つ「反芻動物」について特集しました。今回は“セルロース”を分解、消化するために巨大な盲腸を持っている動物の仲間についてウマを例として解説します。



□ : エサを細かくすりつぶすために複雑な隆起をもつ臼歯と強力な筋肉のついで頸をもつ。

**盲腸**: セルロースを微生物により醜分解し、糖として吸収する。反芻動物の第一胃に相当する。

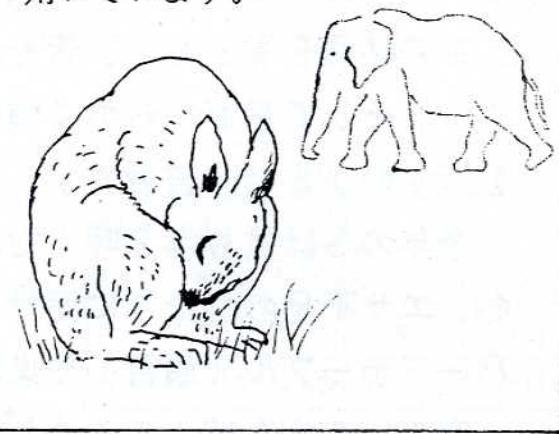
\***反芻動物**は栄養分を吸収する小腸を通る前に胃でセルロースを分解してしまうために盲腸で分解する動物よりも効率よくエサを利用できます。  
セルロース利用率  
反芻動物 60%  
奇蹄動物 45%



## ≡奇蹄目≡

現存するのは3科6属16種で、同じ草食動物である偶蹄目の9科80属186種と比べると随分少ない動物の集団です。

ウマ科: シマウマ、ロバ、ウマ  
バク科: マレーバク、チュウベイバク  
サイ科: クロサイ、インドサイ



### 〈代表的な動物〉

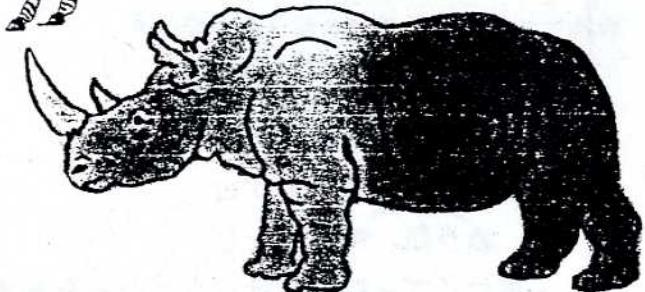


シマウマ  
縞模様は黒字に白のストライプ

1本指で立つ  
(これは中指)

#### ▼ クロサイ

角は毛が変化したもの  
においに敏感  
すごい近眼  
指は3本  
(人差指、中指、薬指)



### ウマの仲間の分布

ウマは『奇蹄目』という蹄が奇数の草食動物の仲間です。『奇蹄目』の動物はウマ科7種、バク科4種、サイ科5種の3科6属16種しかいません。最も繁栄していた時代は数千年も昔のことです。

ウマ、シマウマ、ロバの祖先は北アメリカで進化した系統で、今から100～300万年前に当地で続いたベーリング海峡を通り、アジア、アフリカに分布を拡げていきました。しかし、わずか1万年ほど前に北アメリカ、北部ユーラシア大陸から姿を消してしまいました。奇蹄目の仲間は既に繁栄期を過ぎ、滅び行く動物たちのようです。

## 盲腸でセルロースを分解する動物

ウマやサイの仲間のように蹄の数が奇数の草食獣—奇蹄目ーの他にゾウやウサギなどもこの方法を用いています。

# 冬は鳥と仲良しタイム

秋から冬にかけて鳥たちは忙しくなります。南へ帰るもの、北から渡ってくるもの、冬の準備をするもの、皆それぞれに大変です。そして雪がちらつく頃になるとエサを探すのがまた一苦労です。

今年の冬は君も鳥を呼んでみませんか。冬、エサ不足の鳥たちに簡単な日曜大工でバードテーブル（餌台）や巣箱を作ったり、実のなる木を植えてみましょう。冬は鳥と友だちになる絶好のチャンス！準備は今から...

## エサ台のやさしい作り方

エサ台にはこれといって決まった型があるわけではありませんが、鳥の習性を考えたり、外敵から小鳥を守る工夫をしたり、ちょっとした心使いが必要です。

- ・板を小枝で囲んだエサ台  
いろいろな鳥
- ・木の枝につるすエサ台  
カラ類、スズメなど
- ・板にくぎを打ち付けリンゴなどを刺す  
キレンジャク、ヒヨドリなど
- ・金網やビニールのネットを利用して、あぶら身を入れる  
キツツキ、カラ類、カケス
- ・大きな鳥がエサ台を一人占めしてしまうときには、洗濯用のカゴや自転車のカゴなどをかぶせると良い  
カラ類、スズメなどの小鳥



## 設置のポイント

- ・ネコやヘビを防ぐ方法や場所を考える
- ・一度置く場所を決めたら動かさない
- ・エサはいつもいれておく
- ・晚秋から春先まで
- ・自然のエサが少ないときにだけエサを置く
- ・子供でもとどく高さが良い
- ・エサ台はいつもきれいに
- ・掃除をしやすいようにね

## 庭やベランダも自然の一部だよ

鳥と付き合う方法の一つに自分の家の周りに鳥を呼ぶ方法があります。空を自由に飛んでいる鳥にとって君の家の庭やベランダは自然の一部なのです。鳥にとって居心地のいい生活の場所を作り、鳥と友だちになってみましょう。

●鳥たちは空を飛びながら環境の好い場所を探します。そしてまず高い梢や屋根に一度止まってから庭に下り立つことが多いようです。ですから庭やベランダをよく見渡せるように“止まり場”があるといいでしょう。

キツツキはアブラ身が好き

●木の実や草の実は鳥の大好物

## 鳥の好きなエサ

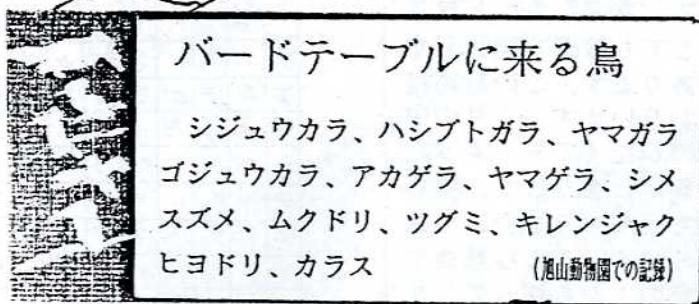
鳥の種類	えさの種類	バブン	ゴン	ヒエ	ヒマワ	あぶら	ジユ	ビーナ	バリ
		ン	ン	ア	フ	身	ー	ナ	ン
スズメ	○	○	○	○				○	
シジュウカラ	○	○			○		○	○	
ヒヨドリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ツグミ	○		○				○	○	
カワラヒワ	○	○	○	○				○	○
ムクドリ	○	○	○	○			○	○	
キレンジャク							○	○	
ジョウビタキ	○	○	○	○			○	○	
アカゲラ						○		○	○
キジバト	○	○	○	○			○	○	

○: 好き ○: 大好き

庭に実のなる木が1本あるだけで鳥はそれを見つけ、実のなる頃を待ってやってきます。

また雑草などの草むらにスズメが群れて大騒ぎしているのを見たことはありませんか。立ち枯れた草むらの実は鳥にとって大切なエサになります。

実のなる木を植えたり、草を干して保存しておきましょう。



ボクのうちの庭なんか  
もっとたくさん来るぞ

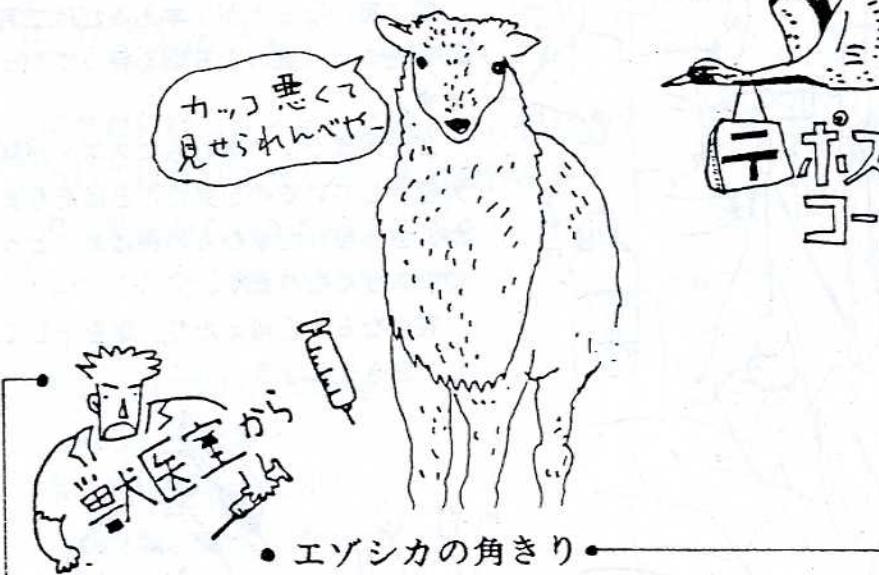
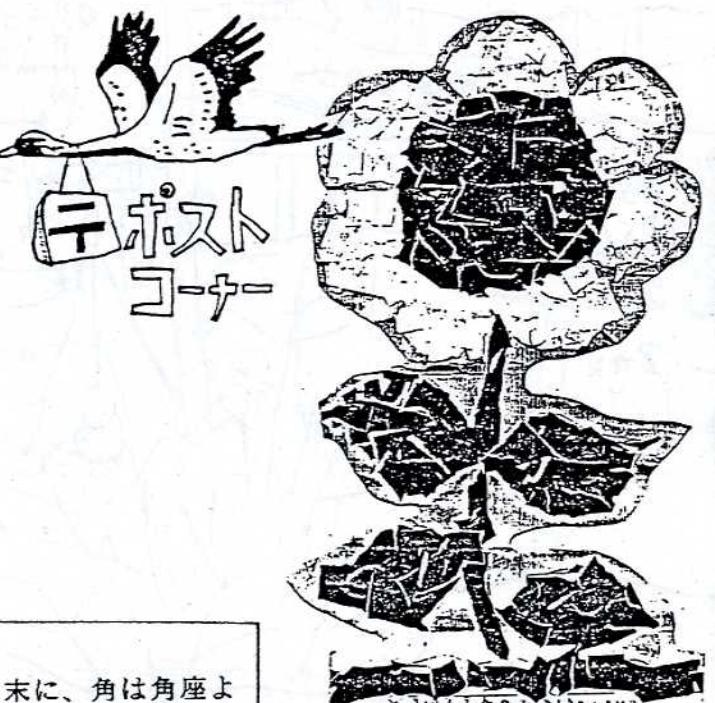


## 一種間雑種

生物の間に雑種が生まれることは昔からよく知られています。先日も最近本州でマガモとカルガモの雑種“マルガモ”が多く見られると報じられていました。また、エスキモーの間ではイヌとオオカミの雑種が作られるという話も聞かれます。

動物園界ではネコ科動物の雑種を作り出す研究がされた時代があり、日本でも甲子園動物園でレオポンが誕生しました。父親がヒョウで母親がライオン、2頭は生後1年未溝のうちから同居させて一代雑種を作ることに成功したそうです。このような例は他にトラ×ライオン、ジャガー×ヒョウ、など世界中でいろいろと作られたようですが、勿論それらのほとんどは繁殖能力がありませんでした。

旭山動物園でも同居していたシマウマとロバの間にドブラが誕生してしまいました。これは意図して作ったものでなく偶然出来たものですが、ウマ科動物でも浜松動物園でホープラ（ウマ×シマウマ）が実験的に誕生しています。また、昔から使役用家畜としてラバ（ロバ×ウマ）が作られ、力の強い忍耐力のある動物として利用されていました。しかし、現代の動物園では“種の保存”を重要な役割と考えており、亜種のレベルで動物を飼育しています。亜種の明らかな動物では、種間雑種どころか亜種間雑種も作らないように努めています。



エゾシカの角は、毎年生え変わります。4月の末に、角は角座より上に落ちてしまい、9月中旬までかかって、立派な角へと成長します。でもこの頃の角は、袋角と言って、とても敏感で怪我をすると出血し、角の形が変形してしまうこともあります。この時期雄ジカはとても臆病で雌ジカにいじめられてばかりいます。9月中旬から下旬にかけて袋角の袋がむけると、あのかたくて先の尖った角になり、雄ジカの性格は一変し、とても攻撃的になります。狭い檻の中ですから、雄ジカ同士の喧嘩や、そのとばっちりを受けて雌ジカまでもが、大怪我をしてしまうことがあります。こんな理由で動物園では、10月になると雄ジカの角を、角座の上から切ってしまいます。角のない雄ジカはどこか間が抜けていて滑稽ですが、皆さんどうか許してやってください。

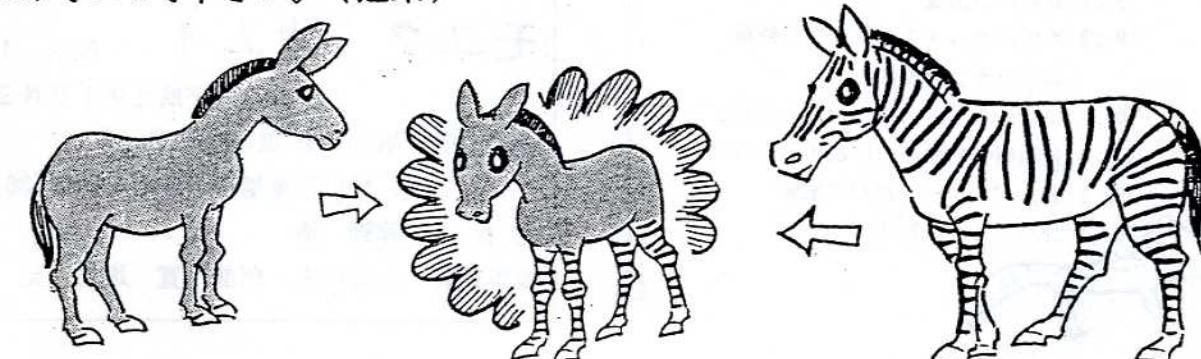
ほるにづんじごまい  
た..ちいさなたおな,  
ふぶなひまわりにぬ  
りました。このもえ,  
そのひまわりがら、に  
みがたくさんでれたの  
で、ドラバへえんのこ  
たりさん、ごはんに  
してくださり。  
まことようちえんのおとむだ  
のあ手紙

## ドブラの誕生

昭和45年6月9日朝、当直だった私は動物舎の見回りをしていました。「カバ異常なし」「キリン異常なし」「シマウマ？アレ」確かに昨夜、見巡ったときは1頭しかいなかったのに見たこともない動物が中にいるではありませんか。足にはシマがあるけど、顔付きはウマみたいだし、胴体はロバだ。当時の名誉園長が「これはロバとシマウマの混血ではないのか」といったが簡単には信じられませんでした。あの足の短い、背の低いロバがどうやって倍以上もあるシマウマと交尾できるのだろう。ましてシマウマのオスも一緒に居るのに。園長の曰く「ロバは相手が大きかろうが小さかろうが、たとえ人間とでも交尾しようとする」とのことでした。そこでいろいろ調べてみるとウマとシマウマの雑種は報告されていましたが、ロバとシマウマの雑種は初めてとのことでした。

さて、生まれてしまったものに種名を付けなければなりません。雑種の命名の仕方は一応オスを前にメスにするので、旭山動物園ではロバ(Donkey)のDo、シマウマ(Zebra)のbraをとって“Dobra=ドブラ”としました。また愛称は『ロミ』と名付けられました。当時日本唯一の動物『ドブラ』として新聞、雑誌、テレビ等で大々的に報道され、すっかり人気者になりました。しかし、私たち飼育係にとって混血を作ることは決して名誉なことではないので何となくドブラの話は避けて通っていました。

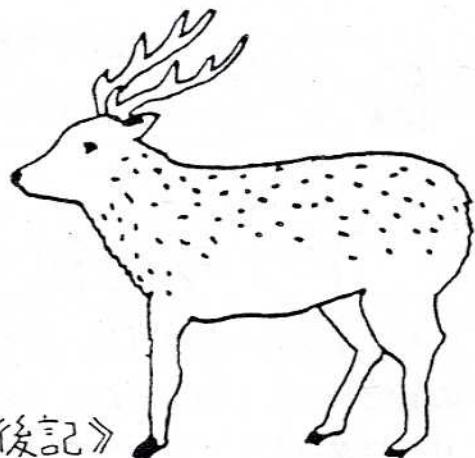
現在はシマウマもロバも死んでしまい、ドブラはラクダ夫婦のところにボニーと一緒に同居させてもらっています。今年で19才、何となく寂しそうですが、ボニーと仲良く元気に生活しています。旭山動物園に2頭しかいない奇蹄目の仲間です。忘れずにみていて下さい。（辻栄）



# 動物園日誌

《平成1. 7.26 ~ 10.10》

- 7.29 パネル展『鳥を呼ばう』~8.31
- 7.30 親子動物教室 2回目 肉食動物
- 8. 1 第13回動物園サマースクール~8.3  
旭山動物園ぬりえ展
- 8. 6 親子動物教室 3回目 雜食動物
- 8. 8 神居古潭で発見されたカワウソの解剖
- 8. 9 夜の動物園 ~8.16  
第143回旭山動物園飼育研究会  
「エゾシカの異動状況について」辻栄  
「春光台公民館」飼育実習
- 8.10 パネル展『サマースクール』
- 8.14 親子動物教室 4回目 鳥の仲間
- 8.18 旭川市内でウミウ保護される
- 8.20 エゾリス(最長老、16才)入院
- 8.21 ワンポイント・ガイド後期開始
- 8.22 旭川第7小学校ウォークラリー
- 8.23 動物画コンクール締切
- 8.25 ワビチ、角切除  
北海道自然アドベンチャーあさひかわ  
動物観察、飼育実習
- 8.27 タンチョウ命名式  
♂『優』千代田保育園  
♀『舞』相木由紀子
- ZOOガイド「豊岡小学校」
- 8.31 アムールトラ爪が伸び過ぎ切除
- 9. 3 親子あおぞら健康教室
- 9. 4 エゾシカ出産
- 9. 7 ウォンバット趾瘤症で手術  
入院中のエゾリス老衰のため死亡
- 9.10 第3回動物仮装マラソン大会
- 9.15 パネル展『鳴き虫展』~10.22
- 9.19 ブタオザル出産
- 9.20 ZOOガイド「末広第2保育園」
- 第144回旭山動物園飼育研究会  
「カワウソの出自調査について」小菅
- 9.23 チンパンジー、チロ外傷
- 9.24 カピバラ出産
- 9.29 エゾシカ、メス(カーラ)外傷  
エゾシカ、角切除
- 10. 1 エゾシカ、メス(カーラ)入院
- 10. 4 全国飼育の集い in 旭川 ~10.5
- 10. 5 チンパンジー、ボビア風邪
- 10. 8 コハクチョウ死亡



## 《編集後記》

今年の開園も残り僅かとなりました。記録的な猛暑も今となっては動物たちにとっても懐かしい思いででしょう。ウシやウマなど家畜の世界では、この暑さでずいぶん被害が出たようですが、お陰様で動物園の動物たちには1頭の犠牲者も出さずにすみました。ただ、園内の植物は一時芝生が枯れてしまい、立木も葉を落としていましたが、一雨降って復活し緑の絨毯となりました。

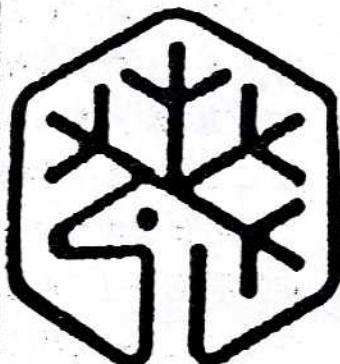
今年は10月22日で閉園です。動物園は来年のゴールデンウィークまで長い冬籠りに入りますが、動物たちは職員と一緒に元気で来年の開園を待っています。



## 飼育動物数

(10月1日現在)

哺乳類	45種 274点
鳥類	78種 398点
爬虫類	5種 34点
合計	128種 706点



## モユク・カムイ

No. 18

平成元年10月22日

発行所 旭川市旭山動物園

078 旭川市東旭川町倉沼 0166(36)1104

発行人 菅野 浩

編集委員 小菅正夫 阿部 寛 坂東 元